

園の自己評価

社会福祉法人山ゆり会

2024 年度		□まつやま保育園 ■まつやま中央保育園 □まつやま大宮保育園 □まつやま松並保育園	はいの数 34	いいえの数 6	園長 	理事長 
評価日 西暦 2025年 3月 24日						

《目的》

今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の計画に活かすものとする

《評価方法》

3月クラスリーダー会議に於いて、園の自己評価を実施する→園毎の成果と課題を明らかにし、管理者会議にて報告→園の全職員に自園及び全園の評価結果をフィードバックする→次年度の事業計画に反映させる

		評価	評価・改善案(C・A)
経営について	1 地域に必要とされる保育園である	はい・いいえ	13：意識はできているものの、資質向上までには至っていない。
	2 各管理者が責務を果たしており、法人組織・施設の組織体制が有効に機能している	はい・いいえ	
	3 法人理念・経営理念・保育園理念・保育理念に沿った運営ができている	はい・いいえ	
	4 評価制度や目標達成シート、職員テーマを資質向上に活かせている	はい・いいえ	
	5 年度末に保護者運営アンケートを実施し、保護者へのフィードバックと共に、次年度の運営に反映させている	はい・いいえ	
	6 職員の待遇や労働状況が整い、意欲を持って働く職場になっている	はい・いいえ	
	7 個人情報を適正に取り扱っている	はい・いいえ	
	8 能率的・合理的・明分化された組織になっている	はい・いいえ	
	9 公文書の授受・発送・処理を取り扱い、保管や処理は慎重かつ適正に行っている	はい・いいえ	
	10 各種会計処理を適切に行っている	はい・いいえ	
	11 職員は就業規則や保育の手引きなどの規則を遵守し業務にあたっている	はい・いいえ	
	12 各種会議は効率的・効果的に進めている	はい・いいえ	
	13 研修計画や研修制度を充実させ、その成果を日々の保育に活かしている	はい・いいえ	
	14 職員相互が互いに高めあう関係を築けている	はい・いいえ	
	15 SNSなどの情報発信手段についての知識を備え、適切に活用している	はい・いいえ	
保育について	16 保育所保育方針を遵守した保育計画の立案、並びに保育がされている	はい・いいえ	
	17 計画は子どもの実態、地域の状況、社会情勢などを踏まえた内容になっている	はい・いいえ	
	18 保育目標・保育方針・年齢ごとのねらい、保育テー	はい・いいえ	

園の自己評価

社会福祉法人山ゆり会

		マが全職員に共通理解され、展開されている		
保育について	19	子どもの人権を尊重した言葉かけや対応がなされ、子どもの最善の利益(子ども第一主義)で保育が行われている	はい・いいえ	19: 意識づけは行っているが、保育者自身の思いが強い場合、不十分になっていることがある。 →定期的に子どもの人権について、研修を行っていく。
	20	子どもの発達のプロセスや発達心理学を理解しているスタッフにより、適切な援助がなされている	はい・いいえ	
	21	担当と子どもの間には信頼関係が成り立っている	はい・いいえ	
	22	児童や家庭についての必要な記録は渋れなく記載している	はい・いいえ	
	23	保健的な環境の中で保育がされている	はい・いいえ	23: 年度末アンケートでも、トイレの汚れの指摘をいただいている。
	24	保健・安全に関する指導や訓練を通して、よい習慣が身についている	はい・いいえ	→再度職員テーマに設定し、年間を通して、意識する。
	25	子供にとってよりよい環境を常に作り出している	はい・いいえ	
	26	日々の振り返りを基に保育(業務)の改善に努めている	はい・いいえ	
	27	行事を通して何を育てようとしているかを明確にし、子どもの主体性を助長する援助ができている	はい・いいえ	
	28	異年齢の触れ合いの大切さを理解し、関わりの場を意識的に取り入れている	はい・いいえ	
	29	幼児は、施設間交流や小学校との連携の機会を設け、成長を促している	はい・いいえ	
	30	保護者への説明は丁寧に行い、不安や不信感を生じさせていない	はい・いいえ	
保護者について	31	保護者との意思疎通が良好で、子どもの発達に関する共通理解や育児指導、家庭支援を行えている	はい・いいえ	
	32	保護者を対象にした子育てについての啓発の機会を設けている	はい・いいえ	
環境	33	園内外の点検を定期的に行い、園内外を美しく保ち、衛生的、整頓、情緒的な保育環境を作れている	はい・いいえ	33: 38と同じく、職員テーマへの設定を行う。
	34	不審者対応に常に周到な配慮をしている	はい・いいえ	
地域との連携	35	保育園の様子や、園が行っている保育事業などを地域に情報発信できている	はい・いいえ	
	36	小学校・医療機関・専門機関・公共機関・幼稚園などとの交流や情報を共有している	はい・いいえ	
	37	地域の人材活用、地域の行事などに積極的に参加し、文化や生活に触れている	はい・いいえ	
	38	保育園を地域の資源として開放し、人々が気軽に訪れる場所になっている	はい・いいえ	
	39	第三者評価を導入し、施設運営に反映している	はい・いいえ	
	40	地域や保護者のご意見施設運営に反映している	はい・いいえ	